

「本と人」をつなぎたい

飯南町立図書館

館長 飯島 良子^{りょうこ}さん（野苺）

地域に出かける図書館

私たちは、赤ちゃんから高齢者まで、皆さんのお役に立てる図書館を目指し、来館を待つだけではなく、地域に積極的に出かけることを大切にしています。

本の貸し出しをはじめ、お探しの本の相談や調べ物のお手伝いなどもしています。県内の他の図書館から本を取り寄せることもできます。保育所や地域のサロンに出かけ、本の紹介や読み聞かせなどもしています。いい絵本は世代を超えて心に響きますし、昔なつかしい紙芝居を読むと笑顔で聞いてくださいます。



頓原公民館「とんぼらサロンだんだん」での出張読み聞かせ

飯南町にしかない文化や産業、歴史にかかわる資料を集めて保存し、提供しています。二度と刊行されることのない観光パンフレットなどは必ず収集しています。珍しい刊行物をお持ちの方はぜひ資料提供をお願いします。

友だちのような図書館に

当館の職員は経験豊かで、それぞれが得意分野やステキな感性を持っています。それを発揮しながら「情熱と誠意！」という合言葉とチームワークを大切にして業務に取り組んでいて、文化講演会や歴史講座、趣味の講座、写真展、演奏会など多くの企画事業を手が

けています。それぞれの事業には子どもから高齢者まで町全域から参加していただき、時には町民の方が講師を引き受けてくださることもあり、本当に感謝しています。

みなさんに育ててもらう場所

図書館には、掲示物などの環境の整備や郷土資料の整理、講演会の受付などをしてくださるボランティアの皆さんがおられます。社協のデイサービスに本を運んでくださる方もあり、利用者はとても喜んでおられると聞きます。

お花や折り紙などを持参される方やお花を生けてくだ



町民の方が講師を務めた趣味の講座「絵手紙をかこう」

さる方など、「自分たちの図書館」という想いを持った地域の方々に育ててもらっているように思います。

私たちは「ほっこりできる場所だわ」「ここがあつてよかった」と思っていただけのように、みなさんのお役に立てる図書館でありたいと考えています。そして、求められる本と一緒に探していく力をつけるために、職員が学び続けることも大切だと思っています。

ご高齢の方や障がいのある方などの要望をお聞きする取り組みもしています。来館が難しい場合は、近くの公民館まで届けますので、お気軽にご相談ください。



毎月第3日曜日に中央図書館で読み聞かせ

募集

「明日を拓く」で取り上げてほしい会社や個人、団体、行事やイベントなどの情報をお寄せください。取材に伺います。議会報の表紙に使う写真の募集もあわせて行います。自薦他薦は問いません。皆様からのご応募をお待ちしています。

《応募先》飯南町議会事務局 0854-76-2190

今月の表紙写真



スタッフは日ごろから「よかったね」「すてき」「お疲れさま」など、やったことをプラス評価する雰囲気があり、お互いにあたたかい声がけをしているそうです。そんな図書館職員に惹かれてボランティアさんも集まって来られるようです。